



FACE TO FACE

環境コミュニケーション

グリーン購入の普及拡大を目指すエココラボレーター



(株)日興商会は日本サービスの
グリーン購入に取り組んでいます。

株式会社 日興商会



本社オフィス認証取得
JQA-EMI467

NIKKOの環境に対する考え方

—— お客様との環境を通じた繋がり、そしてエコオフィスへ ——



代表取締役社長
藤繩 健一

当社も本年度で環境経営を導入し、10年目を迎えました。ISO14001の認証取得、第6回グリーン購入大賞準大賞受賞など地道な活動を積み上げて参りましたが、当社の課題である「お客様との環境コミュニケーション」に至っては、まだまだの状況です。

ご存知のとおり、これから経済や社会は、環境が大きなキーワードとなっております。企業においても、環境に配慮した経営は必須と思われます。

当社では、来る環境の社会・経済に向けて、この9年間取り組んで参りました「環境保全活動」を当社のビジネスの基軸である「FACE TO FACE」を中心に積極的にお客様に発信して参りたいと思います。「人だから気づくこと」「人だからできるコミュニケーション」を意識し、特にオフィスの環境保全活動の当社事例やノウハウをお伝えして行きたいと思います。

この環境コミュニケーションレポートの最新号には当社の取組み事例や当社の環境に対する考え方を掲載し、お客様との繋がり、コミュニケーションを意識しております。是非、ご一読頂き、お客様のオフィスの環境保全活動の参考になれば幸いです。

—— 本来業務からの新たな出発 ——



環境管理責任者
池田 明弘

当社の環境活動もはや9年が経過し、10年目という節目を迎えようとしています。

当初の紙・ゴミ・エネルギーの取組みから本来業務の取組みへと大きく転換していくべく、目標設定の変更を行いました。当社の環境活動は環境基本理念にもある通り、「『FACE TO FACE』でお客様と直接コミュニケーションを取りながら、数多くの製品を通じて社会に貢献する」ことにあります。環境コミュニケーションレポートを通して、当社の取組み・製品・サービスを紹介させていただきました。お客様の活動の一助としていただければ幸いです。

—— 地道な計画的活動の推進 ——



ISO事務局
栗田 耕作

環境課題への取組みは単年度で結果ができるものではなく、地道にこつこつ計画的に積み上げることが重要であると痛感しています。特に過去5年間は、電気使用量の削減に取組み様々な試行錯誤の末、ようやく一定の成果を出すことができました。

これからも計画的に活動を継続し、さらに結果を積み上げて行きたいと思います。尚、今回の環境レポートについてお気づきの点がございましたら是非ご意見をお聞かせください。



グリーン購入への取組み

■ グリーン購入の考え方

当社は、「FACE TO FACE」でお客様へ直接訪問し、グリーン購入推進のお手伝いをいたします。購入履歴を分析しエコ製品を中心としたアイテムを定番品とすることにより、エコ製品の購買比率を向上させて行くことが可能となります。

また、在庫の一元化で無駄な部署在庫を削減したり、多頻度配送の弊害を見直し、最適納品で物流におけるCO₂の削減をお客様と当社と一緒に実現することが可能です。

**日興商会は、お客様のグリーン購入推進を
強力にサポートさせていただきます。**

環境への配慮

エコ製品購入比率の向上、ムダ遣いの削減

物流CO₂の削減

最適納品により物流CO₂を削減

部署在庫の削減

在庫の一元化で無駄な部署在庫を削減



営業本部 課長
森田 徹

“100年に一度と言われる不況の中であらゆるムダを見直し、同時に環境に配慮する。”そんな取組みを日興商会は強力にバックアップします。

お気軽に当社営業員へ
お問合せください



NIKKOフェアでは兵庫県や尼崎市の環境対策をご紹介

昨年のNIKKOフェアでは、尼崎市役所環境政策課様や財団法人ひょうご環境創造協会様のご協力をいただき、地元尼崎市や兵庫県の環境問題への取組みを幅広くご紹介しました。



(NIKKO第一会場全景)



経営企画室 室長
山田 俊和

フェアこそお客様に直接当社の環境活動をお伝えできる最高の場であると考えています。これからもお客様とともに情報を共有し、環境問題に取組んで参ります。



(尼崎市役所環境政策課様)



NIKKOフェア
実行委員長
福元 達彦

当社は、NIKKOフェアのテーマに毎年“環境”を取り上げ、製品情報を中心に様々な情報を発信してまいりました。メーカーとお客様のパイプ役として、これからも有意な情報を発信して参ります。



当社の省エネへの取組み

■ 電気使用量削減推移

当社は、2005年秋より省エネへの取組みとしてエアコンの洗浄、照明器具の安定器取替え、紐スイッチの取り付け、デマンド監視装置の設置、クールビズ、ウォームビズの取組みなどを通じて電気使用量の削減に力をいれて取組んできました。その結果、2001年度から2005年度までの5年間の電気使用量の平均値に対し、2006年度で約5%、2007年度で約7%、2008年度で約12%削減できました。更に2009年度では約18%使用量を削減見込みです。

この当社取組み事例を工コメニューとして取りまとめ、ご提案させていただいています。



エアコン洗浄（当社のエアコンを洗浄した際の画像です）

*アルミ製のフィンと呼ばれる熱交換器や、送風ファンなどに付着したほこりやカビを洗浄することで、送風を清潔にし冷房効率をアップさせます。



(洗浄前のエアコン内部/ほこりやカビで真っ黒です)



(同じく洗浄前のモーターカバー/こちらも同様に真っ黒です)



(洗浄水が飛散しないように養生をします)



(高圧洗浄機で洗浄)



(洗浄後の廃水/長年のほこりで真っ黒です)



電子安定器への交換

*電子安定器に取り替えることで電気代を削減し、ランプ寿命を大幅にのばすことができます。



(電子安定器への交換作業)

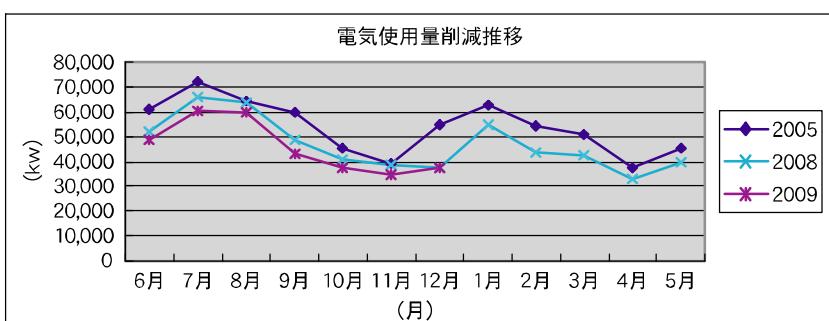


(小さい方が電子安定器)



経理課 主任
徳永 雅之

電子式安定器（インバータ式安定器）は高周波点灯のため、鉄芯式安定器と比べて発光効率が良い製品です。その結果、電子式安定器（インバータ式安定器）は、鉄芯式安定器よりも照度当たりの消費電力を削減でき、節電による省エネルギー化が図れ、地球環境問題にも貢献致します。



当社では、左記のような取り組みによって、電気料金が7%から15%も削減されています。特にデマンド監視装置の設置が大きな効果をもたらしています。デマンド値を抑えることにより、電気料金の多くを占める基本料金を低減することが可能となりました。デマンド監視装置を設置している建物では、最大で20%削減効果が表れています。



社会貢献活動

ベルマークの寄付

お客様より回収した、インクジェットカートリッジやトナーカートリッジをベルマークに交換し、尼崎市の養護学校PTA様に寄付させていただきました。お客様と当社の地道な回収活動が1つの形となりました。この活動こそが、当社の目指す環境コミュニケーションの1つであると思います。今後もお客様と一緒に活動を進めて参りたいと思います。ご協力をお願い致します。



お客様から回収した使用済み
インクジェットカートリッジ



専用回収箱に入れてメーカーに
それぞれ送ります



メーカーよりベルマーク点数証明書が
送付されます



今年もベルマーク約28万点を尼崎市立尼崎養護
学校PTA様に寄付させていただきました



井上晴夫校長先生 横井哲男教頭先生

クリーン作戦



(本社クリーン作戦)



トータルシステム課
主任 明石 直也

普段、道端のゴミなどをあまり意識していないのですが掃除をすると多いことに気付きます。今後もクリーン作戦を通して環境美化を意識した生活を送りたいと思います。

インターンシップ生の受入



(本社での研修の1コマ)



総務人事課
市田 有美

今年も本社で12名、東京エリアで4名のインターンシップ生を受け入れて2週間の研修を実施しました。この就業体験は、学生のメリットだけでなく、当社社員への刺激にもなっています。

2008年度の目標をほぼ達成することができました

2008年度は、2006年度からの3カ年計画の最終年度に当るため、目標達成に向け全力で取組んだ結果、計画の目標値をほぼ達成することができました。

特に2008年度は、エコ製品の販売拡大と電気使用量の削減に力を入れて取組み、エコ製品の販売比率では7.1%アップ、また電気使用量では約10%削減することができました。

(活動期間：2008年6月1日～2009年5月31日)

環境活動項目	2008年度目標	2008年度実績	評価
1. 地球温暖化防止対策 ・廃棄物削減 ・産業廃棄物削減 ・低公害車(エコカー)の計画的導入	2.944kg(2005年度排出量維持) 85m ³ (2007年度排出量維持) 営業車60台導入	2,456kg(目標達成) 56m ³ (目標達成) 営業車40台導入(目標未達成)	◎ ◎ ●
2. 省資源・リサイクル対策 ・電気使用量削減 ・コピー用紙使用量削減 ・社内消耗品使用量削減 ・廃棄物リサイクル率向上 ・ガソリン使用量削減 ・軽油使用量削減	648,973kw(1999年度比7%削減維持) 999,000枚(2005年度対比4.5%削減) 5,528,000円(2005年度対比3%削減) リサイクル率97%維持(2007年度実績) 105,535L維持(2005年度実績) 37,049L維持(2005年度実績)	561,000kw(目標達成) 775,500枚(目標達成) 5,113,000円(目標達成) リサイクル率96.98%(目標未達成) 84,481L(目標達成) 28,943L(目標達成)	◎ ◎ ◎ ▲ ◎ ◎
3. グリーン購入の推進 ・社内消耗品のエコ製品化 ・エコ製品販売企画立案・推進 ・エコ製品の販売金額拡大	エコ比率60%達成 月1回の販売企画立案実施 エコ製品販売比率40%以上	エコ比率56.5%(目標未達成) 年間23件の販売企画立案実施(目標達成) エコ製品販売比率50.2%(目標達成)	▲ ◎ ◎
4. その他 ・法令遵守 ・法令遵守 ・法令遵守	家電リサイクル法の遵守 PCBの適正保管 ビル火災に備えた訓練の実施	家電リサイクル法の遵守 PCBの適正保管 ビル火災に備えた訓練の実施	◎ ◎ ◎

評価 ◎：目標達成 ▲：80%以上達成 ●：50%以上達成

環境マネジメントシステム沿革



- 1998. 4 グリーン購入ネットワーク加盟
- 2000. 8 ISO14001認証取得キックオフ
- 2000. 9 環境方針発表
- 2001. 3 ISO14001本社オフィス認証取得
- 2003. 1 環境レポート創刊
- 2003.11 グリーン購入大賞準大賞受賞
- 2005. 1 第一回クリーン作戦実施
- 2005. 2 第二回環境レポート発刊
- 2006. 7 チームマイナス6%に加盟
- 2006. 7 クールビズ取組み開始
- 2006.11 ウォームビズ取組み開始
- 2009. 2 第三回環境レポート発刊
- 2010. 1 第四回環境レポート発刊



株式会社日興商会

総務人事部 ISO事務局

〒660-0892 尼崎市東難波町5-10-30
TEL:06-6487-1401 FAX:06-6487-1414
<http://nikko.bungoclub.co.jp>



2010年1月発刊